

平成 29 年度 第 2 回見附市地域公共交通活性化協議会議事録（要旨）

平成 30 年 2 月 27 日（火）
13 時 30 分～14 時 10 分
見附市役所 5 階 委員会室

文責：事務局（見附市企画調整課） 姉崎

【 会議出席者】 委員 18 名 オブザーバー 1 名 事務局 5 名

（委員）

見附市長：久住時男
長岡技術科学大学名誉教授：松本昌二
越後交通（株）栃尾営業所長：小川克也
東日本旅客鉄道（株）長岡駅駅長：小池義孝（代理：後藤俊一）
国土交通省北陸地方整備局長岡国道事務所計画課長：松本喜裕
新潟県長岡地域振興局地域整備部計画調整課長：波塚泰一（代理：神田光行）
見附市建設課長：高山明彦
見附タクシー協議会代表：長谷川信明
見附警察署長：星隆男（代理：藤巻智）
見附青年会議所理事長：下村和久
見附市老人クラブ連合会長：名古屋保男
今町地区村部区長連絡協議会長：高橋雅明
杉澤町区長：藤田巻雄
国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局主席運輸企画専門官：小松美保子
新潟県交通政策局交通政策課長：齋藤光雄（代理：田邊正樹）
見附商工会長：小林弘昌（代理：松本武司）
葛巻地区まちづくり協議会顧問：佐野富美雄
新潟県交通運輸産業労働組合協議会副議長：藤澤和弘

（オブザーバー）

見附市健康福祉課長：田伏真

（事務局）

見附市企画調整課長：金井薫平
見附市企画調整課主幹：畠山均
見附市企画調整課：遠藤拓央
見附市企画調整課：姉崎晋悟
見附市企画調整課：寺澤正夫

【 開 会 】 13 : 30

事務局

それでは定刻となりましたので、ただ今から、平成 29 年度第 2

	<p>回見附市地域公共交通活性化協議会を開会いたします。</p> <p>はじめに協議会の会長であります、久住市長からごあいさつ申し上げます。</p>
<p>会長</p>	<p>本日はお忙しいところ、平成 29 年度 第 2 回見附市地域公共交通活性化協議会にご出席いただき、ありがとうございます。</p> <p>スマートウエルネスみつけを推進し、日本一健康なまちを実現させるために公共交通の充実化はその根幹の施策であると考えています。</p> <p>限りあるバスを最大限活用する為に、昨年 4 月より市内にコミュニティバス車庫を設け運行しています。今年は大雪の中、遅れは生じましたが、バスが運行していることに多くの市民から助かったという声をいただきました。これも見附にバス車庫があったことがバスを運行できた一因と考えています。</p> <p>コミュニティバス事業は広く市民に認識され、過去最高の利用者を記録した昨年度を上回る勢いで推移しています。</p> <p>また、利用者層も高齢者のみではなく、進出率が 100%となった中部産業団地への通勤や、地元高校生の通学など幅広い世代の方に利用されています。</p> <p>昨年 11 月に開催された地元高校生と市議会との意見交換会では、見附市の良いところとして「コミュニティバス」を多くの生徒さんが挙げていました。100 円でどこまでも行けるというのは、市外の公共交通と比較したときに大きな魅力となっています。</p> <p>市では公共交通充実化を図る為、見附市地域公共交通網形成計画において平成 29、30 年度にそれぞれバスを 2 台増車する計画を立てていました。しかし、全国的に深刻な運転手不足が問題化する中、当市においても計画通りの増車を行うことができず、次年度も同じ 6 台体制で運行を行います。</p> <p>利用者の実情を分析し、効率的なダイヤにすることで現状の高い評価を維持していきたいと考えております。</p> <p>一方で、郊外にお住まいの方を市街地まで運送するデマンド型乗合いタクシーは近年、利用者が伸び悩んでいます。同じく利用者の伸び悩むレンタサイクルと併せ、全国の先進事例の情報を分析、研究しながら、見附モデルの構築に努めていきます。</p> <p>高齢化社会が進む中、市民の日常生活を支える公共交通の役割はより大きなものとなります。</p> <p>本日の協議会では、公共交通の更なる活性化に向けて、委員の皆様から忌憚のないご意見をいただきたいと考えておりますので、ご協力を宜しくお願いいたします。</p>

事務局	<p>それでは、引き続き会議を進行させていただきます。まず、本日の資料の確認をお願いいたします。</p> <p>お席に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 協議会委員名簿 ・ 座席表 ・ 資料 1-1 「コミュニティバスのダイヤ改正・運行計画について（案）」 ・ 資料 1-2 「平成 30 年 4 月改正時刻表」 ・ 資料 1-3 「平成 29 年度冬期総合体育館状況」 ・ 資料 2-1 「平成 30 年度の事業・予算について（案）」 ・ 資料 2-2 「平成 30 年度収支予算（案）」 ・ 資料 3 「地域内フィーダー系統確保維持計画変更届出書（案）」 <p>以上、資料に不足はございませんでしょうか。</p> <p>なお、各委員のご紹介につきましては、お手元の委員名簿、座席表に代えさせていただきます。</p> <p>それでは今後の会議の進行については、協議会規約第 12 条第 1 項にもとづき当協議会会長である見附市長よりお願いいたします。</p>
会長	<p>まず、規約第 12 条第 2 項の規程によりまして、委員の過半数が出席していることから、会議が成立していることを報告させていただきます。</p> <p>それでは、議事 1「コミュニティバスのダイヤ改正・運行計画(案)」について事務局の説明を求めます。</p>
事務局	【資料 1-1～1-3】に基づき説明
会長	ただいまの説明について、ご質問等はございませんか。
新潟県 田邊委員	<p>細かい点を含めて 2 点ほど質問をさせていただきます。</p> <p>資料 1-1 において主な改正点で総運行本数が 61 便となり平成 29 年度と変わらない本数との事でしたが、A 便から C 便の合計が 60 便となっています。この 1 便の違いは何でしょうか。</p> <p>又、資料 1-2 の運転免許返納の方は利用料金を 50 円にするのですが、運転免許返納の方は年齢の上限、返納されてからの有効期限などの条件があるのでしょうか。</p>
事務局	来年度の A～C の便数の合計は確かに 60 便となります。資料 1-2 の時刻表部分をご覧ください。コミュニティバス車庫発の 6:10

	<p>始発の便について見附駅までは A 便、見附駅からは B 便という変則的なルートとなっています。これは運転手の拘束時間、折り返しの便の関係を考慮し特殊な便となっているものです。この便を含めることで合計 61 便となります。</p> <p>又、免許返納については資料の通り 65 歳以上の方が免許返納された場合に証明書を発行し、特に有効期限を設けていません。</p>
会長	<p>その他、ご質問、意見等はございますか。</p> <p>無いようでございますので「コミュニティバスのダイヤ改正・運行計画」につきまして案の通り承認することでご異議ございませんでしょうか。</p>
委員	異議なし
会長	<p>異議なしとのことですので、案の通り承認することに決定しました。</p> <p>次に議事 2 「平成 30 年度の事業・予算（案）」について事務局の説明を求めます。</p>
事務局	【資料 2 - 1、2】に基づき説明
会長	<p>ただいまの説明について、ご質問等はございませんか。</p> <p>無いようでございますので「平成 30 年度の事業・予算」につきまして、案の通り承認することでご異議ございませんでしょうか。</p>
委員	異議なし
会長	<p>異議なしとのことですので、案の通り承認することに決定しました。</p> <p>次に議事 3 「地域内フィーダー系統確保維持計画変更届出書(案)」について事務局の説明を求めます。</p>
事務局	【資料 3】に基づき説明
会長	<p>ただいまの説明について、ご質問等はございませんか。</p> <p>無いようでございますので「地域内フィーダー系統確保維持計画変更届出書」につきまして、案の通り承認することでご異議ございませんでしょうか。</p>
委員	異議なし。

会長	<p>異議なしとのことですので案の通り承認することに決定しました。</p> <p>最後に「その他」ですが全体を通じてご意見、ご質問等あればお願いします。</p> <p>松本委員、いかがでしょうか。</p>
松本委員	<p>少し戻る形になりますが、資料 2-2 について収入の部分で運賃収入や定期券の収入について記載はしないのでしょうか。</p> <p>又、定期券について 3 ヶ月 12,000 円ということですが、定期券を割引くかどうかという議論もあると思うのですが、あまり割引率が無いように思うのですが、この 2 点についてお願いします。</p>
事務局	<p>まず、運賃収入の見込みについて目標利用者数を 162,000 人と想定しています。一人当たりの利用単価を約 70 円に設定し 11,400,000 円を運賃収入として見込んでいます。この金額には定期券の販売の影響については考慮せず、従来の利用者単価から算出しています。</p> <p>続きまして定期券の金額についてご説明します。</p> <p>金額の設定について 1 ヶ月 20 日間の往復利用 4,000 円を基本に考えています。3 ヶ月分であれば 4,000 円×3 ヶ月ということでは 12,000 円となります。2 ヶ月の利用で 1 ヶ月分が無料になるという内容です。</p> <p>定期については割引の課題も出てきますが、コミュニティバスの基本運賃は 100 円となっており、充分利用しやすい料金体系となっています。今回の定期券発行の目的は利用の度に小銭を用意するのが大変だという通勤、通学者、保護者からの要望に応えるものとなります。</p>
松本委員	<p>運賃収入は予算書の中には記載をしなくてよろしいのでしょうか。</p>
事務局	<p>予算書には事業者に直接入る国からの補助、事業者の運賃収入を差し引いた額を計上していますので、予算書には記載されない形となります。</p>
会長	<p>その他ご意見等ありますでしょうか。</p> <p>無いようですので、以上で本日の議題はすべて終了しました。</p> <p>事務局へ返します。</p>
事務局	<p>ご協力ありがとうございました。</p> <p>以上を持ちまして平成 29 年度第 2 回見附市地域公共交通活性化協議会を終了致します。</p> <p>本日はお忙しい中、ご出席いただきありがとうございました。</p>
<p>【閉会】 14 : 10</p>	